

頑張る高校生

室戸高校福祉系列2年次生

室戸ジオパークの地形について

園児たちに知ってもらおう！

室戸ってどうやって
できちゃうのかな？

科目「保育基礎」を学ぶ7名が、子どもとのかかわり方について学ぶことを目的とし、むろと保育園で、室戸ジオパークの地形について教える出前授業を行いました。地域の方々のご協力を得て、ストーリーを作りあげ、プレートが地層を押し、大地が形成される仕組みを演劇で表現しました。最後には、「室戸のまちを自然とともにみんなで守っていこう」と園児に呼びかけると、「うん！」と元気いっぱいの返事が返ってきました。

準備の様子

私たちが地形について勉強中！



どうしたらうまく伝わるかな？

初披露

ほっほおー！
\ magari博士じゃよ /

この砂さわってみて～

僕はしましまの地層君☆



生徒の感想

- ・小道具やキャラクターを3～5歳児向けにかわいく作ることができた。みんな楽しそうに聞いてくれて嬉しかった。
- ・地層やプレート、マグマを園児が理解できるように考えることが難しかった。はじめは緊張したけど、園児たちの表情がキラキラしていて、楽しかった。
- ・準備を頑張った甲斐があった。まだまだ改善できる点がたくさんあるので、今後活かしたい。

このお魚な～んだ？

この果物な～んだ？

演劇の様子が、2月9日の
高知新聞に掲載されました！

室戸の大地の成り立ちについて、
出前授業のご依頼待ってます♪

